

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。  
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

## 令和7年 6月のHPきごころ通信 (先月の話題)

### (1) 日本の幸福度 22か国中最低

#### 「親しい友人」少なく 米ハーバード大調査

[世界22か国約20万人の幸福度アンケート 米ハーバード大学などの研究チーム調査]

- \*幸福度が最も高かったのはインドネシアで、日本は最下位の22位。
- \*若者の幸福度が低い傾向が多く、多くの国で見られました。
- \*日本は楽観主義や自由、達成感などの多くの指標でスコアが最も低くなりました。
- \*親しい友人がいると答える人が顕著に少なく、不安や心配などを感じる人が多くいました。
- \*22か国全体で週に1回以上、教会で礼拝する人は幸福度が高い傾向。
- \*生きがいに関わる宗教の教えや行事を通じた人間関係の広がりや幸福度を押し上げた可能性があります。(2025年5月1日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

### (2) 清水建設、曲面ガラス新構法

#### 設計自由度高めてビル美しく 耐震性とデザインを両立

- \*清水建設がビルの外装に曲面や多面体のようなガラスを使う構法の提案を広げています。
  - \*実験場で実物大の部材に地震時の揺れや風圧を与えて検証し、施工実績を重ねて高層ビル向けの設計を年6件程度請け負える体制を整えました。
  - \*日本は地震や台風が多く、海外に比べてビルの法規制が厳格です。
  - \*海外ではガラスの外装など、建物の構造に曲面など複雑な形状を取り入れる試みが先行します。
  - \*日本では、大林組が建設現場で硝子の外装ユニットをねじる工法を確立。
  - \*ビルの寿命が延びたうえ、工事費の高騰でビルの新築面積は減少傾向。
  - \*既存ビルの改修需要は増えています。
  - \*竹中工務店は断熱素材をガラス板で挟み込んだパネルを開発。
  - \*大成建設はカネカとガラス一体型の太陽光パネルを開発し、省エネ部材の販売会社を立ち上げて顧客に発電できる窓ガラスを提案します。
- (2025年5月9日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。  
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

### (3) 保護司制度 世界標準に 細やかな更生支援を評価 国連、再犯防止ルール採択へ

\*刑事司法に関する国連会合で、日本が主導する国際ルールが採択される見通し。

\*保護司など日本独自の制度をモデルに官民が連携して出所者の社会復帰を支援。

\*保護司：刑務所からの仮出所や保護観察中の少年らと定期的に面接し、住居確保や就職などを手助けする非常勤の国家公務員。

\*交通器などの活動経費を除き原則無給のボランティアで活動する日本独自の制度。

**本家・日本は担い手不足 平均 65 歳超に高齢化**

\*保護司のなり手は近年減少傾向。

\*2025年1月現在で46,043人と、この20年間で3千人近く減りました。

\*平均年齢は65歳超。(2025年5月15日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

### (4) 職場の熱中症対策 急ぐ 全企業で義務化、怠れば罰則

**死因「対応の遅れ」9割 重症化防止、初動に重点**

\*全企業を対象に6月から熱中症対策が事務付けられます。

\*一定の気温や湿度を伴う職場での連続1時間以上か1日4時間を超える労働を対象に対策を義務化。

\*作業からの離脱や身体の冷却、医師の診察といった一連の対応手順を整備することも義務。

\*企業側には6か月以下の拘禁刑または50万円以下の罰金。

\*2020～2023年の熱中症の死亡事例103件のうち、100件が「初期症状の放置・対応の遅れ」が死亡の原因。

\*発見時点で重篤化していたのは78件、医療機関に搬送しないとされた対応の不備が41件。

\*2024年、職場での熱中症による死者は30人。

(2025年5月22日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

